

平成 19 年度小笠原諸島世界自然遺産候補地科学委員会  
(第 2 回会議) の開催結果について

I 日時 平成 20 年 2 月 15 日 (金) 15 : 00~17 : 10

II 場所 霞ヶ関ビル 3 3 階 東海大学校友会館 富士の間

III 議事 (1) 外来種対策・自然再生部会の開催について〔報告〕  
(2) 遺産価値と遺産区域、推薦書骨子について  
(3) 管理計画骨子について  
(4) 推薦に向けた課題への取組状況について  
(5) その他

IV 要旨

- ・ 外来種対策・自然再生部会第 1 回会議の開催について、事務局から報告が行われた。
- ・ 遺産価値と遺産区域、推薦書骨子について、事務局から遺産区域設定の考え方、価値に関する情報整理状況等を説明し、遺産価値や情報整理の方法について、検討、助言が行われた。
- ・ 管理計画骨子について、事務局から構成や内容を説明した後、検討、助言が行われ、外来種対策の促進、固有種・希少種の情報整理、遺産区域外における外来種拡散防止等の取組の推進、計画の柔軟性確保などについて、重要性・必要性が指摘された。
- ・ 推薦に向けた課題への取組状況について、事務局から外来種対策の方向性の推薦時までの目標と現時点での成果等について報告し、今後推薦時までに行うべき対策について議論が行われた。